

医学系研究の情報公開

2023年6月5日

2022年7月～2023年2月の期間、新型コロナウイルス（以下、COVID-19）に罹患した旦野原キャンパスの学生ならびに罹患した学生の濃厚接触者となった学生の皆様へ。

大分大学保健管理センター（以下、保健管理センター）では、以下の医学系研究を実施します。本研究は、学生の皆様から行動履歴や症状、経過等について聞き取りを行った上で作成した報告書の内容を使用します。このような研究は文部科学省・厚生労働省の定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、当該研究についての情報を公開することが求められています。

【研究課題名】

第7波・第8波流行下でCOVID-19に罹患した学生とその濃厚接触者となった学生の実態調査

【研究組織】

研究責任者：大分大学保健管理センター教授 工藤 欣邦

研究分担者：大分大学保健管理センター保健師 河野 香奈江

【研究期間】

2023年6月5日～2024年3月31日

【研究の目的について】

世界規模で蔓延する新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）は、日本においても多くの感染者が出ています。大学生は自由度や活動性が高く、COVID-19に罹患する危険性の高い集団です。本邦では2022年7月頃よりオミクロン変異株BA.5が主流となった第7波、第8波が襲来し、全国各大学においても多くの罹患者やそれに伴う濃厚接触者を認め、大学における教育体制に大きな支障をきたしました。しかし、大学生におけるCOVID-19の実態や濃厚接触者の発病状況等の詳細な調査はこれまで実施できておらず、現時点においては各大学からの報告も極めて少ない状況です。

大分大学においては、COVID-19の罹患者や濃厚接触者となった学生に対し、保健管理センタースタッフ並びに各学部の担当者が速やかに対応し、罹患した学生のサポート並びに学内の感染拡大防止に努めてきました。COVID-19に罹患した学生や濃厚接触者となった学生の経過等の実態についての詳細を把握することは、今後の学内における感染拡大防止対策として重要と考え、本研究を計画するに至りました。

【使用させていただく情報について】

保健管理センターでは各学部の担当者との協力のもと、COVID-19 の罹患者や濃厚接触者となった学生に対して速やかに対応し、当該学生に対する健康相談ならびに学内の感染拡大防止に努めてきました。その際、聞き取った内容を基に報告書を作成しますが、その報告書の内容を研究へ応用させていただきたいと思います。報告書の内容を研究に応用させていただくことは、大分大学保健管理センター研究倫理審査委員会において外部委員も交えて審査され、承認されています。調査内容は、匿名化したうえで管理しますので、学生の皆様のプライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

本研究で使用するデータの保存は、結果公表後 10 年間とし、研究終了後は、情報が復元できないよう完全に削除します。また、本研究で収集したデータを外部の機関へ提供することはありません。

【費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、研究対象者の費用負担はありません。

【研究資金および利益相反について】

本研究は保健管理センターの基盤研究経費（研究費）で行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。

【研究の参加等について】

報告書の内容を本研究に提供するかしないかは皆様の自由です。本研究に使用してほしくない方は、遠慮なくお知らせください。その場合、その方の調査内容は研究対象から除外します。また、ご協力いただけない場合でも、その方の不利益になることは一切ありません。なお、研究結果は教育啓発活動や学術目的（学会発表や論文）に使用することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表したものを取り下げることはできません。報告書の内容を研究のために使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問等がありましたら、下記まで申し出てください。

【研究対象者等が研究に係る相談を行うことができる窓口】

〒870-1192 大分市大字旦野原 700 番地

大分大学保健管理センター教授 工藤 欣邦（くどう よしくに）

連絡先電話番号 097-554-7476（平日 8:30～17:15）